

## 11. 試験および学修の評価・単位認定

試験は、学則に基づき、本学が学生に対して授業科目所定の課程修了を認定する方法です。試験に合格した場合は、授業科目所定の単位が与えられます。試験は、それぞれの授業科目に応じて、筆記・レポート・論文・実技等によって行います。

### 1. 学修の評価の基準

各科目の成績は、100点満点とし、学修の評価は次の基準により、科目担当教員が行います。C以上の評価を得た者に単位を認定します。D「不合格」の場合は、再履修することになります。

なお、講義科目及び演習科目の「再試験」(後述)の評価はCまたはDとします。

履修届を提出し、履修登録を行った授業科目について、授業・試験を放棄した場合は、再履修となります。

評 価	評 点	合 否 判 定
A	100～80点	合 格
B	79～70点	
C	69～60点	
D	59点以下	不 合 格

### 【GPA (Grade Point Average : グレード ポイントアベレージ) 制度】

GPとは、各科目の成績(最終学修評価得点)から下記のとおり算出された学生の成績評価値のことを指します。GPAは、GPの合計点を履修された単位数で除して算出されます。

本学では、必修科目、選択科目の別に限らず全ての科目に対してGPが付与されています。

#### (1) GP

評価	科目得点	GP
A判定	100-80点	3
B判定	79-70点	2
C判定	69-60点	1
不可	59点以下	0

#### (2) GPA計算式

$$GPA = \frac{[\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{当該科目のGP}] \text{の合計}}{\text{履修登録した科目の単位数合計 (不可含む)}}$$

### (3) GPAが適用されるもの

本学では、保健師過程選抜の条件設定（\*詳細は保健師選抜説明会において説明）や卒業判定において適用されています。

また、その他にも各科目の適正に応じて、科目責任者が必要と判断した場合にGPAが参考として適用される場合があります。

## 2. 試験の種類

試験は、定期試験・追試験・再試験に分けられます。なお、このほか、授業中に随時試験を行うことがあります。

定期試験	所定の授業科目の課程修了に応じて、期末に行う試験です。
追試験	病気、その他やむを得ない理由で試験当日に欠席した者に対して行われる試験です。【受験資格は5. 手続き欄参照】 無断欠席や上記に該当しない理由での欠席の場合は、追試験の対象外となり、配当年次での単位修得ができにくくなります。
再試験	定期試験の結果、不合格となった場合、原則として、その科目は再履修しなければなりません。ただし、科目担当教員が必要と認めた場合、再試験を行います。

※定期試験の時間割は、原則として試験実施10日前までに掲示します。

## 3. 規定上の単位認定のための学修の評価を受けられる者

単位の認定を行うための学修の評価を受けることができる者は以下のとおりです。

- 履修する科目の出席時間が、該当科目授業開設予定時間数に対して
  - 講義、演習科目においては、3分の2以上の出席であること
  - 実習科目においては、5分の4以上の出席であること
- 出席時間数が前号に達しない者のうち、公欠届を提出し受理された者
- 講義、演習科目において、所定の試験等に合格している者
- 実習科目において、各看護学実習要項で定められた実習評価で合格している者
- 授業料その他納付金が払い込まれていること

※5) 授業料その他納付金の分納等の手続きが完了している学生も含まれます。

## 4. 定期試験時間

時 限	時 刻	時 間
1時限目	9：15～10：15	60分
2時限目	10：45～11：45	
3時限目	13：00～14：00	
4時限目	14：30～15：30	
5時限目	16：00～17：00	